

労働者のメンタルヘルス不調の把握と その後の対応に関する意見

日時:平成22年7月8日(木)

第5回 職場におけるメンタルヘルス対策検討会における
ヒアリングの実施について

日本精神科病院協会 常務理事

日本精神神経学会 評議員

医療法人 桐葉会 木島病院 理事長・院長

医療法人 桐葉会 心療内科 さくらクリニック 非常勤医師

南 良武

3つの立場から

1. 医療を提供する立場から
2. 教育研修体制の実績がある立場から
3. 産業精神保健に関わる立場から

1. 医療を提供する立場から(1)

- 常勤の精神科医が4300人以上勤務し、日々臨床活動している中で、職場のメンタルヘルスに関する場として
 - － 入院治療であれば、急性期治療病棟やストレスケア病棟などで
 - － 外来治療であれば、全国各地での病院を中心とした地域で活動を行っている、

1. 医療を提供する立場から(2)

- とりわけ、入院治療については地域のメンタルクリニックをはじめとする医療機関以外にも障害者職業センターなどの職業リハビリ施設との連携もあり、有機的なネットワークづくりを職域とも連携して構築していくことで、より早期に安全な治療に結びつけることが可能

参考：職種別職員数
(平成20年日精協総合調査より)

	常勤	非常勤
精神科医師	4,320	3,739
他科医師	543	2,838
看護職員	83,218	7,369
薬剤職員	2,580	442
栄養職員	8,075	1,406
検査職員	1,128	511
コ・メディカル職員	8,680	550

2. 教育研修体制の実績から(1)

- 精神保健指定医研修をはじめとし、学術教育研修会、医療安全管理者養成研修会などの研修を行っており、研修体制には多くの実績がある。

2. 教育研修体制の実績から(2)

- 産業医や産業保健婦などの産業保健スタッフの研修を中央だけで行うのではなく、都道府県単位での体制を整えることが可能

参考:日精協・主要研修会一覧

精神保健指定医研修会	新規／更新
学術教育研修会	看護部門／事務部門／
	作業療法士部門／薬剤師部門／
	栄養士部門／PSW部門
医療安全管理者養成研修会	
日精協認定栄養士研修会	
認知症高齢者に関する研修会	
精神保健判定医等要精研修会	
全国認知症疾患医療センター連絡協議会、高齢者精神医療フォーラム	
理事長等研修会	

3. 産業精神保健に関わる立場から

- 4, 300人を超える常勤精神科医がそれぞれの地域で産業医として活動しているのは12%程度にとどまっている
- 地元医師会に設置されている地域産業保健センターとの協力の下で、各地の事業場におけるメンタルヘルス活動に参画できる可能性がある

- 参考資料

- ー 五十嵐良雄

- 「精神科医療機関におけるうつ病・不安障害で休職する患者の実態とリハビリテーションのニーズに関する調査研究」

- (平成21年度田中健記念研究助成事業研究発表会 (2010/6/20, 横浜))